

別記様式

名称	被疑者DNA型情報ファイル
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官付法医・理化学係
利用の目的	犯罪捜査に資することを目的とする。
記録される項目	1 嘱託受理年、2 作成府県、3 作成番号、4 嘱託受理番号 5 氏名（漢字）、6 氏名（カナ）、7 生年月日、8 性別、 9 犯歴番号、10 検挙年月日、11 罪名等、12 手口、 13 資料の種類、14 身分区分、15 使用試薬、16 特定DNA型、 17 備考
本人として記録される個人の範囲	被疑者DNA型記録に係る被疑者
記録される個人情報収集の方法	都道府県警察からの送信
記録される個人情報の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 取り扱う権限を有する者の範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</li> <li>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</li> <li>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</li> <li>4 保存すべき場所</li> </ol> <p style="text-align: center;">[Redacted]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</li> </ol>

別記様式

名称	遺留DNA型情報ファイル
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官付法医・理化学係
利用の目的	犯罪捜査に資することを目的とする。
記録される項目	1 嘱託受理年、2 作成府県、3 作成番号、4 嘱託受理番号、5 被害記録番号、6 発生年月日、7 罪名等、8 手口、9 時効年数、10 検査年月日、11 資料の種類、12 採取場所(物)、13 事件概要、14 使用試薬、15 特定DNA型、16 備考
本人として記録される個人の範囲	遺留DNA型記録に係る遺留資料を遺留した被疑者
記録される個人情報収集方法	都道府県警察からの送信
記録される個人情報の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 取り扱う権限を有する者の範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</li> <li>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</li> <li>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</li> <li>4 保存すべき場所</li> <li>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</li> </ol>

## 別記様式

名称	変死者等DNA型情報ファイル
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官付身元係
利用の目的	身元不明死体（変死者等を含む。）の身元確認及び行方不明者の速やかな発見に資することを目的とする。
記録される項目	1 嘱託受理年、2 嘱託受理番号、3 作成警察署、4 作成番号 5 発生年月日、6 罪名等（手口）、7 資料の種類、 8 事件概要、9 使用試薬、10 特定DNA型、11 備考
本人として記録される個人の範囲	変死者等DNA型記録が登録されている変死者等（死体を除く。）
記録される個人情報の収集方法	都道府県警察からの送信
記録される個人情報の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 取り扱う権限を有する者の範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</li> <li>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</li> <li>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</li> <li>4 保存すべき場所</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</li> </ol>

別記様式

名称	行方不明者情報ファイル
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官身元係
利用の目的	身元不明死体（変死者等を含む。）の身元確認及び行方不明者の速やかな発見に資することを目的とする。
記録される項目	1 受理年月日、2 受理警察署、3 受理番号、4 分類番号、5 性別、6 年齢、7 行方不明者の種類、8 職業、9 本籍、10 住所、 、12 氏名、13 身体特徴、14 身長、
本人として記録される個人の範囲	行方不明者
記録される個人情報の収集方法	都道府県警察からの送信
記録される個人情報の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 取り扱う権限を有する者の範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</li> <li>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</li> <li>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</li> <li>4 保存すべき場所</li> <li>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</li> </ol>

別記様式

名称	特異行方不明者等DNA型情報ファイル
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官付身元係
利用の目的	身元不明死体（変死者等を含む。）の身元確認及び特異行方不明者の速やかな発見に資することを目的とする。
記録される項目	1 嘱託受理年、2 嘱託受理番号、3 受理警察署、4 受理番号、5 続柄、6 受理年月日、7 特異行方不明者氏名（カナ）、8 特異行方不明者氏名（漢字）、9 特異行方不明者性別、10 特異行方不明者生年月日、11 資料提供者氏名（カナ）、12 資料提供者氏名（漢字）、13 資料提供者性別、14 資料提供者生年月日、15 資料の種類、16 使用試薬、17 特定DNA型、18 備考
本人として記録される個人の範囲	特異行方不明者等DNA型記録に係る特異行方不明者又は資料提供者
記録される個人情報の収集方法	都道府県警察からの送信
記録される個人情報の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<p>1 取り扱う権限を有する者の範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</p> <p>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</p> <p>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</p> <p>4 保存すべき場所</p> <p>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</p>

別記様式

名称	照合用押なつ指紋Aファイル
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官システム管理係
利用の目的	犯罪捜査に資することを目的とする。
記録される項目	1 犯歴番号、2 性別、3 生年月日、4 理由発生年月日、5 分類番号、6 登録指種、7 特徴点情報
本人として記録される個人の範囲	指紋記録を作成された被疑者
記録される個人情報収集方法	都道府県警察からの送信
記録される個人情報提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 取り扱う権限を有するものの範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</li> <li>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</li> <li>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</li> <li>4 保存すべき場所</li> </ol> <p style="text-align: center;">5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</p>

別記様式

名称	照合用押なつ指紋Bファイル
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官システム管理係
利用の目的	犯罪捜査に資することを目的とする。
記録される項目	1 犯歴番号、2 性別、3 生年月日、4 理由発生年月日、5 分類番号、6 登録指種、7 特徴点情報
本人として記録される個人の範囲	指紋記録を作成された被疑者
記録される個人情報の収集方法	都道府県警察からの送信
記録される個人情報の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 取り扱う権限を有するものの範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</li> <li>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</li> <li>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</li> <li>4 保存すべき場所</li> </ol> <p style="text-align: center;">[Redacted]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</li> </ol>

別記様式

名称	照合用遺留指紋ファイル
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官システム管理係
利用の目的	犯罪捜査に資することを目的とする。
記録される項目	1 遺留指紋照会番号、 3 事件発生年月日、 4 時効年数、 8 特徴点情報
本人として記録される個人の範囲	遺留指紋に該当する者
記録される個人情報の収集方法	都道府県警察からの送信
記録される個人情報の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 取り扱う権限を有するものの範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</li> <li>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</li> <li>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</li> <li>4 保存すべき場所</li> <li>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</li> </ol>



別記様式

名称	指紋画像ファイル
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官システム管理係
利用の目的	犯罪捜査に資することを目的とする。
記録される項目	1 作成番号、2 押なつ指紋画像、3 遺留指紋照会番号、 4 遺留指紋画像
本人として記録される個人の範囲	指紋記録を作成された被疑者 遺留指紋に該当する者
記録される個人情報の収集方法	都道府県警察からの送信
記録される個人情報の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 取り扱う権限を有するものの範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</li> <li>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</li> <li>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</li> <li>4 保存すべき場所</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</li> </ol>

別記様式

名称	照合用押なつ掌紋ファイル
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官システム管理係
利用の目的	犯罪捜査に資することを目的とする。
記録される項目	1 犯歴番号、2 部位、3 生年月日、4 性別、5 特徴点情報
本人として記録される個人の範囲	掌紋記録を作成された被疑者
記録される個人情報の収集方法	都道府県警察からの送信
記録される個人情報の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 取り扱う権限を有するものの範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</li> <li>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</li> <li>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</li> <li>4 保存すべき場所</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</li> </ol>



## 別記様式

名称	掌紋画像ファイル
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官システム管理係
利用の目的	犯罪捜査に資することを目的とする。
記録される項目	1 作成番号、2 押なつ掌紋画像、3 遺留掌紋照会番号、 4 遺留掌紋画像
本人として記録される個人の範囲	掌紋記録を作成された被疑者 遺留掌紋に該当する者
記録される個人情報の収集方法	都道府県警察からの送信
記録される個人情報の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 取り扱う権限を有するものの範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</li> <li>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</li> <li>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</li> <li>4 保存すべき場所</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</li> </ol>

別記様式

名称	指掌紋情報管理マスタファイル
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官システム管理係
利用の目的	犯罪捜査に資することを目的とする。
記録項目	<p>&lt;指掌紋記録等&gt;</p> <p>1 犯歴番号、2 作成番号、3 分類、4 写真番号、5 緩急別、6 指紋照会、7 氏名、8 異名、9 性別、10 生年月日、11 少年・成人別、12 国籍、13 職業、14 本籍、15 出生地、16 住所、17 採取状況、18 採取理由、19 理由発生年月日、20 被疑罪名（手口）、21 作成年月日、22 身長、23 体格、24 身体特徴、25 備考、26 処分／判決年月日、27 処分／判決官公署、28 罪名（手口）、29 処分／刑名、30 刑期、31 備考（処分）</p> <p>&lt;遺留指掌紋照会事項&gt;</p> <p>1 照会番号、2 重要度、3 受理区分、4 緩急別、 6 発生（覚）年月日、7 採取年月日、8 罪名（手口）、 9 検出方法、10 時効年数、 分類番号、14 出力方法、15 照合方法、16 被害者氏名、 17 事実の要旨、18 採取所属、19 採取場所（物）、20 備考</p>
本人として記録される個人の範囲	指掌紋記録を作成された被疑者 遺留指掌紋を登録された事件の被害者
記録される個人情報 の収集方法	都道府県警察からの送信
記録される個人情報 の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<p>1 取り扱う権限を有するものの範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</p> <p>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</p> <p>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</p> <p>4 保存すべき場所</p> <p>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</p>

別記様式

名称	処分結果資料
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官指掌紋資料係
利用の目的	犯罪捜査に資することを目的とする。
記録される項目	1 犯歴番号、2 作成部署、3 作成年、4 作成番号、5 氏名、6 性別、7 生年月日、8 本籍、9 出生地、10 住所、11 採取理由発生年月日、12 処分結果
本人として記録される個人の範囲	指紋資料 を作成した被疑者
記録される個人情報 の収集方法	都道府県警察等からの送付
記録される個人情報 の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 取り扱う権限を有するものの範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</li> <li>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</li> <li>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</li> <li>4 保存すべき場所</li> </ol> <p>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</p>

別記様式

名称	指紋資料
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官指掌紋資料係
利用の目的	犯罪捜査に資することを目的とする。
記録される項目	1 作成部署、2 氏名、3 生年月日、4 性別、5 本籍、6 出生地、7 住所、8 職業、9 自署、10 分類番号、11 国籍、12 押なつ指紋印象
本人として記録される個人の範囲	指紋資料を作成された被疑者
記録される個人情報の収集方法	都道府県警察等からの送付
記録される個人情報の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 取り扱う権限を有するものの範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</li> <li>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</li> <li>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</li> <li>4 保存すべき場所</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</li> </ol>

別記様式

名称	掌紋資料
利用に供される事務をつかさどる係の名称	刑事局犯罪鑑識官指掌紋資料係
利用の目的	犯罪捜査に資することを目的とする。
記録される項目	1 犯歴番号、2 作成番号、3 氏名、4 生年月日、5 性別、6 罪名、7 押なつ掌紋印象
本人として記録される個人の範囲	成された被疑者 掌紋資料を作
記録される個人情報 の収集方法	都道府県警察からの送付
記録される個人情報 の経常的提供先	都道府県警察
保有開始の年月日	
保存場所	
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 取り扱う権限を有するものの範囲 犯罪鑑識官に所属する職員</li> <li>2 電気通信を利用して伝達する場合における注意事項 電気通信を利用して伝達する場合には、暗号化等の措置を講ずること</li> <li>3 取り扱うことができる場所 犯罪鑑識官の執務室</li> <li>4 保存すべき場所</li> <li>5 その他 廃棄の際は、焼却、裁断等の復元できない方法により、確実に廃棄すること</li> </ol>





